

令和3年度 男女共同参画センター事業年間計画（案）

令和2年12月25日版

資料2

番号	第5次計画の目標	取組項目	目的	事業名（仮題）	内容（予定）	講師など（予定）	第5次計画関連項目
1	人権の尊重と男女平等意識の形成	・多様な性・多様な生き方を認める意識の形成と啓発事業の強化	・子育て中の母親の孤立化の予防 ・男女共同参画社会について理解を深め、主体的に生きることを考える母親の支援 ・社会活動をする女性の発掘と育成をする。	子育てママのポレポレ塾2021	・性別役割分担意識についての気づき、子育て中の悩みの共有、妻・母・嫁を越えて、一人の女性としての人生を考える。（連続講座） ・講座修了後、フォローアップを行う。	未定	-1(2),2 -1(2),2(3),4 -1(3)
2			・多様な性についての理解を深める。	LGBTを理解する	・映画または講演会	未定	-1(3)
3		・男女平等意識を高めるための情報発信と啓発事業の強化	・一人ひとりが自分らしく主体的に生きていける環境づくりについて考える	女性の自律と自立	・映画鑑賞、講義、グループワーク ・女性の生き方を考える。 ・女性と法、女性史、女性労働・メディア・リテラシー、リプロダクティブ・ヘルス&ライツ、多様な性などからテーマを選定する。	未定	-1,2,3,4 -1
4		・家庭における男女平等の推進	・ジェンダーに起因する身近な課題を提示する映画を上映し、人権や女性の権利を学ぶ	えーるシネサロン	・映画上映会	未定	, ,
5			・家庭における男性の家事・育児への参加促進を図る。 ・父子にとって、家族で家事を行う経験をする。	父子キッチン・ワーク	・父親と子どもが協力して、簡単な調理実習をする。	未定	-1(1)(2)
6		・地域における男女平等の推進	・地域における男女共同参画の実現を目指す	男女共同参画基礎講座	・講義とグループワーク ・住みよい地域作りに男女共同参画社会基本法の理念を活かす方法を考える。	未定	-1,2,4 -2(2)
7			・地域活動における能力向上の支援 ・地域活動や就労などの社会活動における自己実現に資するスキルを身につけることを支援する。	コミュニケーションスキル講座	・地域・家庭・職場などあらゆる場面における円滑な人間関係を保つための多様なコミュニケーション・スキルアップ講座とする。 ・講座修了後、自主グループ立上げを希望する受講者がいる場合、フォローアップを行う。	未定	-1(1),2,3
8			・男女共同参画の理念を周知し、センター設置目的の理解を促進する。	出前ミニ講座	・センター設置目的や男女共同参画の理念の解説と意見交換を、センター利用団体対象に実施する。 ・申し出があれば、利用団体以外にも実施する。	センター職員	-1,2,4 -2(2)
9	配偶者等暴力被害者への支援と性暴力やハラスメントの防止	・ストーカー、性暴力等の暴力の防止に関する啓発 ・セクシュアル・ハラスメント等の防止 ・若年層への暴力の防止に関する啓発	・DV、性暴力、セクシュアル・ハラスメント等の防止	えーるスクエア	・講演会または護身術講座など ・DVや性暴力について学び、被害者にも加害者にもならないために何をなすべきか考える。	未定	-1(3)
10					・館内展示・屋外イルミネーション・横断幕の掲示で、アピールする。	, ,	
11			・年齢に応じた性知識の啓発	生と性を学ぶ	・男女の肉体的な違いを学び、互いの性を尊重することを学び、女性への暴力について考える。	未定	-1
12	家庭・職場での男女共同参画とワーク・ライフ・バランスの推進	・男性への啓発	・男性にとってのワーク・ライフ・バランスを考える。	男の暮らし力UP講座	・講演会やワークショップ ・人生100年時代の男性の生き方を考えつつ、地域や家庭における男性の居場所づくりを考える。	未定	-1(2)(3)(5)
13		・子育てに関する支援	・働く親対象の支援	えーるキッズ・エンジョイサマー	・夏季休暇中の子どもを対象に、映画上映会や物作りを行う。 ・働く親支援として、小学校の夏季休暇中の子どもの思い出づくりと自由研究のサポートをする。	未定	-1(3)
14		・女性活躍推進に関する情報提供	・家庭生活における男女の協働意識啓発	「名もなき家事」を誰がする	・講演やワークショップを通して、女性が社会で活躍するためにはパートナーの協力意識を醸成する。		-1(3)
15		・就労、起業に関する支援	・女性の起業支援	プチ起業講座	プチ起業講座受講生に起業に関する情報提供などの支援をする。 (講座と支援を隔年で実施)	未定	-1(1)(3)(5)
16		・再就職に関する支援	・再就職支援	子育て中の女性向け就活講座	・子育て中の女性を対象としたハローワーク池袋マザーズコーナーとの共催事業を実施する。	未定	-1(3)
17	働き方はさまざま			・50代からの女性のライフプランと働き方を考える。 ・講座修了後、キャリア支援デザイナーによるフォローアップを行う。 ・えーるメイト（希望登録者）を対象に、区内外の就労支援講座情報などを発信する。 ・えーるメイトからの個別相談には、キャリア支援デザイナーが対応し、ハローワーク主催事業の情報提供や相談部門に繋げる。	未定	-1(3)	

番号	第5次計画の目標	取組項目	目的	事業名(仮題)	内容(予定)	講師など(予定)	第5次計画関連項目	
18	家庭・職場での男女共同参画とワーク・ライフ・バランスの推進	・就労、起業に関する支援 ・再就職に関する支援	・女性のIT能力の開発	各種PC講座	・再就職を目指す女性、職場でのスキルアップを計る女性、地域活動をしている女性を対象とする。 ・日中の講座に参加が難しい女性を対象には、週末や夜の講座も実施。	PCインストラクター	-1(5)	
19		・女性への啓発	・女性の政策・方針決定過程への推進	住みよい地域づくり	・住みよい地域作りに男女共同参画社会基本法の理念を活かす方法を、映画上映会や講演会を通して考える。 ・グループワークをしながら、論理的なコミュニケーションスキルを学ぶ。	未定		
20	女性の健康と安心を支える暮らしの実現	・リプロダクティブ・ヘルス&ライツに関する啓発	・女性特有の病気の症状や予防などについて学ぶ。	女性の健康	女性特有の病気(更年期障害、乳・子宮がん等)に関する知識と予防の学習。	未定	-1(1)(3)	
21		・こころとからだの健康づくりに関する支援	・健康、経済、家族関係、日常生活に関する悩みを持つ女性が様々な講座を体験することで課題解決をする意識を醸成する。	わたしのこれからライフ	・多様な状況下にある女性(18歳以上で、有職/無職、配偶者有/無、子ども有/無等)の多様な生きづらさを持つ女性を対象とする。 ・生きづらさを持つ若年女性のセンター利用を促し、居場所の提供と主体的な居場所づくりにつながる講座を設定する。 ・身体を動かすことで健康を回復する講座としてヨガ(初心者向け)を取り入れる。 ・毎回講座を2部構成とし、後半は状況別グループに分かれての交流の場とし、コミュニケーション能力向上と、情報交換の場としての「おしゃべり女子会@えーる」を実施する。	未定	-1(1)(3)(5) -2(2)(3) -1(2),3	
22		・女性防災リーダーの育成 ・男女共同参画の視点にたった災害対策	・女性の視点とニーズを防災体制づくりに活かすための女性防災リーダーの発掘と育成。	災害と女性	講演会、ワークショップなどを検討			-4
23		えーるフェスティバル	・男女共同参画の意識を深める機会にする ・日頃、センターで活動するサークルの成果の発表と気軽に区民が参加・交流できる場を提供する。	2021えーるフェスティバル	講演会、ワークショップ、団体活動発表(舞台・作品)をオンラインと対面で行う。 6月19日(土)~26日(土)		-1,2 -1(3)	
		区民企画講座(委託講座)	・男女共同参画社会の形成に資する活動を支援することによって、地域の団体や人材を育成する。					
		情報発信	・来館者への男女共同参画意識の啓発を行う。	企画展・館内展示	・男女共同参画関連記念日やセンター主催イベントに対応した展示。			
				えーるだより発行	・年4回(6月、9月、12月、3月)発行			
			・センター利用情報・講座やイベントの情報の発信を行う。	ホームページ更新・チラシ発行	・講座・イベント情報、センター利用に関する情報を拡散する。 ・男女共同参画応援サイトとしての機能を充実させ、地域で活躍する女性を紹介する。			
		区民の主体的な活動支援と協働	・活動発表の場を提供し、区民の主体的な活動を支援する。	展示活動発表「ミニ・ギャラリー」	・展示活動発表の会場提供し、展示用備品の貸し出しをする。			
			・地域団体とのネットワークを構築する。	地域団体等との連携	・男女共同参画の視点を基本とした防災関連の地域団体と連携する。			
		公的機関等との連携	・区内公的機関等と情報共有や連携・協働を行う。	インターンシップ等の受け入れ	・近隣中学生の職業体験、若者サポートステーション通所者、大学の学生等を受け入れる。			
			・区外公的機関等と情報交換や連携・協働を行う。	他機関との協働	・東京都ウイメンズプラザ等の公的機関のイベントや調査研究に協力する。			